

自己評価票

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「家庭的な生活の中で、その人らしく輝くように自立支援を目指します」「地域の人たちとのふれあいを大切にし、コミュニケーションを図る」とし、地域に根ざした当たり前の生活の場として位置づけている	
2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	1回/月のミーティング時に配布する資料の筆頭に掲載し、唱和することで再認識している。また、ホーム内の目につく場所に掲示し、共有に努め実践に取り組んでいる	
3	○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	ご家族には、訪所時やホーム便り、家族会時に折にふれて理解して頂けるよう努めている 地域の人には、会合時や催事のご案内等通してお伝えしている	
2. 地域との支えあい			
4	○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	散歩や通勤時に畑仕事をしている人、道行く人に日常的に挨拶を交わしたり、先方から声をかけて頂いている また、季節のお花やお野菜のお届けが頻繁にあるなど良い交流関係ができています	
5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内の会合や祭事には日程や時間の調整が可能な限り、参加している	

岐阜県 グループホーム百花

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	お楽しみ会のご案内を回覧して頂いたり、散歩時や道行く人に気楽に立ち寄って頂けるように声かけしている	○	運営推進会議や関わって下さる近隣の人に、ホームとして出来ることをお聞きして行く
3. 理念を実践するための制度の理解と活用				
7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価を職員全員で考え、サービスの向上に取り組んでいる。外部評価の結果は、ミーティング時に確認し、問題点を話し合い改善している。		
8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	二ヶ月に1回、運営推進会議を開催して、ホームでの細かな出来事に及ぶまで報告している。また、そこで取り上げられた検討事項や要望等については、ミーティングや職員連絡帳で伝え、サービスの向上に活かしていきたい		
9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	相談ごとがあるたびに出向き、相談に乗って頂いている		
10	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	利用者の権利擁護を常に重要視しており、実際に入所している利用者に対して、相談から利用に至るまでの支援をした経緯がある	○	引き続き内部研修を実施して行きたい
11	○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	管理者は高齢者虐待防止の研修を受講しており、ミーティングで勉強会を実施し、理解浸透や遵守に向けた取り組みを行っている	○	引き続き内部研修を実施し、遵守していきたい

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)	
4. 理念を実践するための体制				
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時には、契約の内容について説明し同意を得られたことを確認した後に締結している。退去に関しては、家族と検討会を実施し、同意を得られた後に転居先についても相談を受けている	○	家族の協力を得なければならない点や転倒骨折などのリスクについても説明し、同意を得た後に締結して行きたい
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	利用者のことばや態度から、気づいた職員が埋もれさせないように責任者に報告し、月1回のミーティング時に職員全員が共有し、改善に向けて話し合っている		
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ホーム便りや電話等で個々に報告している 金銭管理をしている利用者については、訪所時に確認、押印して頂いている 職員紹介は、不定期に「百花便り」で行っている		
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご意見や苦情等を気軽に言うて頂くようお便りや訪所時にお伝えしている ご意見箱と苦情解決の第三者委員の設置もあり、家族が心配のないよう配慮している		
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	月1回のミーティング時や個々に意見が言える場があり、運営者や管理者は、積極的に取り入れている	○	意見が表しやすい雰囲気作りに努めている
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	家族等に対応できない事情がある場合は、対応できる職員の確保に努めている		

岐阜県. グループホーム百花

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
18 ○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	異動は実施していない。離職に対しては、担当制を設けていないため利用者への影響は少ない	○	職員全員が利用者の理解に努めている
5. 人材の育成と支援			
19 ○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	事業所外で開催される研修には該当者が順番に受講できるよう配慮している 受講した職員は、1回/月のミーティング時に報告し、資料等は閲覧できるようにしている	○	今後も職員の質の向上に向けて、積極的に進めていきたい
20 ○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	研修等には積極的に参加して、情報交換している		
21 ○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	毎日、利用者のリハビリ・マッサージに往診しており、その時に管理者や職員の疲労やストレスの状態を把握、傾聴に努めている		
22 ○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	職員の資格取得について積極的に協力しており、資格の有無に関わらず職能給を取り入れている		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)	
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応				
23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	環境の変化による不安の大きい利用者については、本人の希望や思いを聞き取る場として、通所介護から慣れて頂くことも進めている その後入所について、本人、家族の希望があれば受け入れている	○	家族が安心できるよう努力して行きたい
24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	家族のニーズを聞き取り、事業所としてどこまで、どのように支援できるかをよく話し合っている		
25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	本人・家族と、他のサービス利用も含めて話し合っている		
26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	いきなり入所するのではなく、併設の通所介護の利用から徐々に馴染んでもらうなども含めて対応している		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援				
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者は人生の先輩であるということを職員は自覚しており、できることをして頂きながら共に支えあっている		

岐阜県. グループホーム百花

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
28	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	利用者の様子や思いをホーム便りや訪所時、電話等できめ細かく伝え、同じ思いの中で支えていく協力関係になれるよう努めている		
29	○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	事業所として支えられる部分と家族でなければ支えられない部分をお伝えし、家族と一緒に過ごす時間を作って頂いている	○	本人の様子をできるだけ頻繁にお伝えしている
30	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	お墓参り、法事、それまで住んでいた家に出かける支援をしている	○	介護の点で困難と思っている家族には、短時間での外出を進めている
31	○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	利用者同士がいつでも団欒できる場所があり、自然に気の合う仲間ができています 孤立しがちな利用者には、職員が話し相手になったり、役割を持ってもらったりして関係性が円滑になるよう働きかけている		
32	○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	やむなく病院に入院となったり、他の施設に転所となった場合は、その後の様子伺いに出かけて関係性を継続している		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1. 一人ひとりの把握			
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日ごろの言動・行動・表情などから把握に努めている。自己決定できる利用者については本人本位にしている	
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	初回面談時にホーム独自のバックグラウンドシートにこれまでの生活歴を記入してもらい、時には聞き取りの中で把握に努めている	
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	毎日の暮らしの中で、その人のサインを見逃さずに記録や申し送りで職員全員が把握するように努めている	
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者が自分らしく暮らせるよう本人や家族の思いや希望を聞き、ミーティング時に職員全員で課題となる事を話し合い、3ヶ月毎の介護計画に反映させている	
37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	都度、本人に応じた介護計画を作成している	

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38 ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個人ファイルに毎日の身体的状況、排泄、食事量、本人のことばエピソードなどを記録しており、家族に報告すると共に月に1回のミーティング時に職員全員で協議し計画を作成している		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援			
39 ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人、家族の状況に応じて、通院、送迎などできるだけ柔軟に対応している		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働			
40 ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	年1回の決まったボランティアさんのお楽しみ会がある 利用者が安心して暮らせるように、地域住民や警察、消防署の協力体制がとれている。また、校区の小学校や学生障害者のボランティアの受け入れもしている		
41 ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	地域の図書館の利用や喫茶店でのコーヒータイム、美容師さんの訪問サービスを利用している		
42 ○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	運営推進会議を通して関わって頂いている		

岐阜県 グループホーム百花

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>		
44	<p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>		
45	<p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>		
46	<p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>		
47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>		
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
49 ○住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	本人に関する情報を提供し、これまでの馴染みの生活が損なわれないように支援している		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援			
1. その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
50 ○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	勉強会やミーティングのたびに、利用者の誇りやプライバシーを損ねない対応の徹底を図っている また、全職員に「個人情報に関する誓約書」を作成、個人情報の保護に努めている	○	馴染みの関係になりすぎて無意識にプライバシーを損ねているということもあるので、ミーティングなどで再度確認して行きたい
51 ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	利用者に合わせて声かけし本人に決めてもらうよう支援しているが、判断することや納得されることが難しいということもある		
52 ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者一人ひとりのしぐさやことばから、本人の希望を聞き取ったり、察したりして、その人のペースに合わせた支援をしている		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	理美容は月に1回の訪問を利用している。美容師さんには本人から希望をき聞いてもらうようにしている		

岐阜県 グループホーム百花

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
54	<p>職員が同じものを一緒に食べ、食事の感想や次は何が食べたいかなどを話題にしながら、楽しく食べている</p> <p>一部の利用者さんには筋とり、根取りなどの下準備、テーブル拭きや下げ膳などをしてもらっている</p>		
55	<p>職員は一人ひとりの好みを理解しており、順番に希望のものを楽しめるようにしている</p> <p>酒やたばこについては場所や時間を見ながら楽しむよう支援している</p>		
56	<p>排泄記録を作成し、失敗のないように声掛け・誘導を心掛けている。車椅子の方も含め、できるだけ全員トイレで排泄できるようにしている</p>		
57	<p>1週間の入浴順番表を作成しているが、本人の状況に応じて行っている</p> <p>シャワーを組み入れるなどして、ほぼ毎日の人もある</p>		
58	<p>一人ひとりの体調を考慮して、日中でも休息が取れる場所を確保している</p> <p>寝つけない人には、職員と一緒にあたたかい飲み物を飲みながらテレビを見たり、おしゃべりしたりして、自然にベッドに行ける雰囲気を作っている</p>		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59	<p>毎日のカレンダーのセッティング・掃除・花の手入れ・花瓶の水換えなどの役割を持っていただく支援をしている</p>		

岐阜県. グループホーム百花

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
60	○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	一部の人におやつ・たばこ・日用品などの買い物に出かけた時にお金を手渡して自分で清算してもらおう支援をしている		
61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	雨の日以外の毎日の散歩や買い物やお花見・喫茶店・外食などに出かけている		
62	○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	日帰り旅行が可能な利用者について、職員が同行して日帰りのバス旅行に出かける支援がある 家族にも宿泊旅行を含めて一緒に過ごせる時間を作って頂くよう支援している		
63	○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話は希望があれば支援している 年賀状は全員の方が出す支援を行っている		
64	○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	できるだけ訪所して頂けるよう、声かけとお便りの度にお誘いしており、気軽に立ち寄って頂いている。 居室やフロアで一緒にすごして頂ける空間がある	○	今後も引き続きお誘いして行きたい
(4)安心と安全を支える支援				
65	○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束は一切行っていない 管理者は、身体拘束廃止の専門研修を受講しており、ミーティング時に職員の共有認識を行っている		

岐阜県. グループホーム百花

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>		
67	<p>○利用者の安全確認</p> <p>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している</p>		
68	<p>○注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている</p>	○	利用者の状況に合わせて対応して行きたい
69	<p>○事故防止のための取り組み</p> <p>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる</p>		
70	<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている</p>	○	定期的にミーティングなどで学習会を実施して行きたい
71	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	○	地域の自治会での訓練などにはできるだけ参加して行きたい


項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
72	○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	個々の体調の変化に応じて、起こり得るリスクについて、主治医の助言も得て早めに家族と話し合っている	○	契約時や体調の変化に応じて、今後も家族と話し合っていきたい
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援				
73	○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	健康管理マニュアルを作成している 主治医にいつでも相談できる体制があり、指示を仰いでいる。		
74	○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬管理ケアマニュアルを作成し、安全に、確実に服薬できるように努めている 一人ひとりの処方箋を個人記録にファイル化し全ての職員が把握できるようにしている	○	服薬変更時には、日報や職員用連絡帳に記入して、即対応できるようにしている
75	○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	できるだけ自然排便できるように繊維質の食材を利用した食事や毎日の散歩・軽運動を生活の中に取り入れている		
76	○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	口腔ケアマニュアルを作成し、毎食後、一人ひとりの自立度に応じて、声掛け・誘導・見守り・介助によって口腔内の衛生に努めている 就寝前は義歯の消毒を行っている		
77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	和を中心とした食事内容にしている。 食事内容や摂取状況を毎日チェックし、健康管理に努めている		

岐阜県 グループホーム百花

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	食中毒・感染症対応マニュアルを作成し、全職員で周知・徹底を図っている インフルエンザ予防接種は職員、利用者全員が受けている		
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	まな板やふきんは2～3日置きに漂白し清潔に心がけている 包丁や台所周りは、除菌用アルコールを噴霧している。冷蔵庫や調理場周りは実施できた日を掃除、整理整頓記録表に記入して衛生管理に努めている		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関周りに、ご近所から分けて頂いた花の苗を利用者と一緒鉢植えにしたものを置き、家庭的な雰囲気を作っている		
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用部分のフロアのテーブルには、ご近所からのおすそ分けや散歩時に摘んで来た季節の花を欠かさず飾っている。		
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	共用部分のフロアには、使い馴染んだソファが置いてあり、落ち着いた雰囲気の中で新聞や雑誌を読んだり、気の合った人とテレビを見たり、話をしたりする場所がある		

岐阜県 グループホーム百花

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居の際に、本人がそれまで使っていた馴染みのものを持ってきてもらえるよう家族に伝えている	○	本人の生活の様子から、居心地をよくするにはどうすればいいかを常に考えて行きたい
84	○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	1日に数回の窓の開放とフロアには3台の空気清浄機・換気装置を設置して居室によってホーム全体の換気に努めている 壁掛け用湿温計によりこまめに調節にしている		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり				
85	○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	ホール、廊下、トイレ、浴室等に手すりを設置してあり、安全と自立した生活の支援をしている		
86	○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	居室には、その人の目線に合った場所に写真入りの表札がかけてある また、トイレには、その人の力に合わせて、トイレ・便所の2種類の表示がある		
87	○建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	玄関周りの鉢植えの花を、利用者と共に作っている 花の水遣りや草引きも興味のある利用者が行っている		

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

V. サービスの成果に関する項目		
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない

岐阜県 グループホーム百花

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○ ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
98	職員は、生き活きと働けている	○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

理念でもある「地域の人たちとのふれあいを大切に、コミュニケーションを図る」を実践に向けて、職員全員が取り組みを強化している。

- ・運営推進会議において、開かれたホームとして取り組んでいる
- ・利用者一人ひとりが当たり前の生活の場として、地域に根付いた活動に取り組んでいる
地域の活動に参加したり、気楽に立ち寄って頂けるよう地域の人たち全てに発信している